

平成30年度 岡山県立津山高等学校 学校経営計画書

I 本校のミッション（使命、存在意義）

120余年の歴史と伝統を継承・発展させながら、保護者、地域の信頼と期待に応えるため、広い視野と高い志を持ち、社会の発展に積極的に貢献しようとする有為な人材を育成する。校訓「畏天敬人」、校風「質実剛健」「文武両道」を踏まえ、

- 1 自尊心と愛他精神、品位ある人格を持ち、自主自律の精神でたくましく未来を切り拓いていく人間を育成する。
- 2 常に自らの資質と人格の向上を目指し、生涯学び続ける人間を育成する。

II 内外の環境分析

A 《内部環境》

- 1 中高一貫教育やSSH事業、特色ある学校設定教科など、教育推進の場が充実している。
- 2 素直で真面目であるが、自ら将来を開拓していく力ーVGRーが十分でない生徒が多い。

B 《外部環境》

- 1 美作地区の進学拠点校として、地域からの期待が大きい。
- 2 美作地区の中卒者数の減少及び県南の高等学校への流出が続いている。

※VGR：VはVision「見通す力」、GはGrit「やり抜く力」、RはResearch Mind「探究心」を意味する。

III ミッションの追求を通じて実現しようとする本校のビジョン（将来像、目指す姿）

A 《生徒の姿》

- 1 習得した知識・技能を十分に活用するための思考力・判断力・発信力を有し、他者と協働して問題解決にあたる生徒
- 2 自己理解・他者理解に努め、互いに切磋琢磨する生徒
- 3 心身ともに健康で、確固たる信念とGritを有し、自己実現に向けて前進する生徒
- 4 自らの将来を展望し、高い目標を掲げ、自主的・主体的に行動する生徒
- 5 将来、リーダーとして広く地域社会や国際社会に貢献する生徒

B 《教職員の姿》

- 1 優れた人間性と教養を備え、自らの人格の向上と生徒理解に努める教職員
- 2 教育への情熱と高い専門性を備え、常に教科指導力の向上に努め、教科の魅力を生徒に伝えようとする教職員
- 3 生徒の時間を大切に扱う教職員

C 《学校の姿》

- 1 地域の教育をリードする活力と魅力あふれる学校
- 2 生徒の自主性・主体性を三年間でしっかりと育成する学校
- 3 明るく、風通し・見通しのよい職場環境の学校

IV 当該年度の具体的な学校経営目標・計画

1 「深い学び」の形成

(1) 発問等の工夫による思考力の育成に焦点を当てた実践

2 「べた」から「ポイント」へ

(1) 年次に応じた、生徒の自主性・主体性を育成する指導の実践

3 高大接続改革への対応

(1) 大学入学共通テスト指導体制のあり方の研究推進

4 中高連携のさらなる推進

- (1) 「切磋琢磨」の実践及び、一年目の成果と課題の検証
- (2) 中高のインタラクティブな関係形成の推進

5 働き方改革の推進

- (1) 業務内容の見直し検討
- (2) 「教員以外の顔」を大切にする意識の醸成
- (3) 時間外勤務前年度比10%減